

## 法律セミナー及び無料法律相談会の開催について

### お知らせ1

#### 第14回 法律セミナーのご案内 「キャラクター法務の現在地と未来」

ネット配信をはじめ各コンテンツのグローバル展開が進み、キャラクタービジネスの市場は世界規模で拡大の一途を辿っています。この好機の方で、権利関係は複雑化し、生成AI等新たな法的課題も生じており、対策の重要性は増すばかりです。そこで、基礎知識から最新の法規制や裁判例などを整理し、大切なIPを守り育てるための法的戦略と実務上の留意点について解説いたします。

内容：キャラクター法務の現在地と未来  
講師：代表弁護士 室谷 光一郎、弁護士 山崎 絢香  
日時：令和8年4月14日（火） 15時30分～17時00分  
会場：心斎橋周辺（オンライン併用開催も検討中です）  
参加費：無料

申込方法：必要事項（御芳名、貴社名・部署名、連絡先・電話番号、メールアドレス）をご記入の上、下記のメールアドレス宛にメールにてお送りいただければ幸いです。  
※弊所HPのお問い合わせフォームからお申込みいただけます。必要事項を記載の上、お送りください。

### お知らせ2

#### 法人・事業者の方限定！！無料法律相談会のご案内

今回、皆様から沢山ご要望いただきました無料法律相談会を弊所で開催することとなりました。法人・事業者の方の雇用・解雇トラブル、契約書法務、事業承継問題、知的財産、売掛金の回収、危機管理対策・クレマー対応などのお悩み、ご相談を幅広く対応いたします。この機会に是非、お気軽にご相談いただけたら幸いです。

日時：2月3日(火)、3月10日(火)、4月7日(火)、5月12日(火)、6月9日(火)  
7月14日(火)、8月4日(火)、9月8日(火)、10月6日(火)、11月10日(火)  
12月8日(火)

時間：10時00分～17時00分

会場：室谷総合法律事務所

参加費：無料（完全予約制）※一企業30分まで

申込方法：必要事項（御芳名、貴社名・部署名、連絡先・電話番号、メールアドレス、ご希望の日程時間（第1候補から第3候補までご記載ください）、ご相談内容について）をご記入の上、下記のメールアドレスにメールしていただくか、お電話にてご予約ください。

※お電話の場合、【●月●日無料相談会の件】とお伝えください。

※無料相談会のご利用は一企業1回までとなります。

## 室谷総合法律事務所

代表弁護士 室谷 光一郎

弁護士 梅川 颯太

弁護士 山崎 絢香

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目5番7号

四ツ橋ビルディング602号

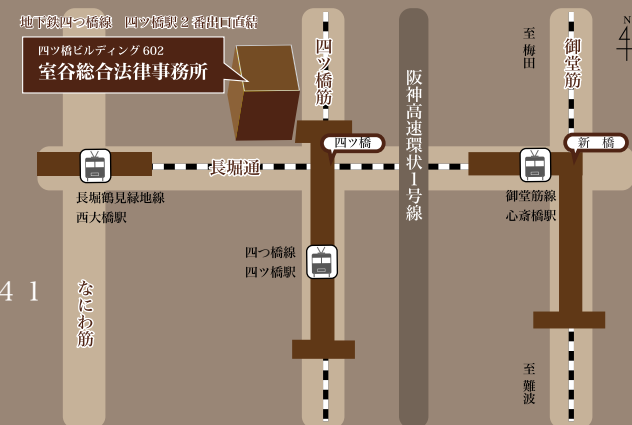
TEL:06-6535-7340 FAX:06-6535-7341

<https://murotani-law.jp> <https://media-law.jp>

E-MAIL:murotanisougou@murotani-law.jp

地下鉄四ツ橋線四ツ橋駅2番出口直結。

月曜日～金曜日 相談要予約



## 室谷総合法律事務所ニュースレター

つくる/つなぐ/ひらく

2026年1月発行 Vol.10

室谷総合法律事務所

〒550-0013 大阪市西区新町1丁目5番7号 四ツ橋ビルディング602号

TEL:06-6535-7340 FAX:06-6535-7341 <https://murotani-law.jp> <https://media-law.jp>

## 謹んで新年のお慶びを申し上げます

モンゴルの大草原にて撮影：弁護士 室谷 光一郎

あけましておめでとうございます。年頭にて、まずは、本年も、クライアントの皆様のために闘うという意識、クライアントの皆様に支えられているという意識を所員全員が引き続きしっかりと持つて対応することお伝え申し上げます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、去年は、アニメ「鬼滅の刃 無限城編 第一章 猗窩座再来」が国内興行収入約380億円、全世界興行収入約1100億円となり、「鬼滅の刃」が不動の全世界的ブランドであることを示しました。政府も2033年までにコンテンツ産業の海外売上高を20兆円にするという目標を掲げ、「令和版の自動車産業」としてコンテンツビジネスを位置付けるような政策を打ち出すようにまできました。また、ジェネレーティブAI（映像／音楽／映像脚本等）や、AIを活用した制作支援・コンテンツ生成支援が、エンタメ業界でも「実験」から「本格導入」期へ移行する出来事も様々に起きました。AIに関する法的整備もまだまだではありますが、エンタメ業界がAIと本格的に向き合う時代が到来したと言えます。他方、興隆するコンテンツビジネスを支える制作現場におけるクリエイター等の環境整備はまだまだな状況が続いております。とは言え、2024年から施行されたフリーランス保護法、昨年9月30日に公表された「実演家等と芸能事務所、放送事業者等及びレコード会社との取引の適正化に関する指針」（公取委など）等の環境整備は進みつつあります。弊所はエンタメ法務にも専門性を有しており、パラダイムシフトをしつつあるエンタメ業界の縁の下の力持ちになるべく、上記のようなエンタメ業界を取り巻く状況をおさえながら、エンタメ・メディア企業、クリエイターの方々に寄り添ったリーガルサービスを本年も提供して参ります。

そして、世界的なインフレに伴う物価上昇、金利のある世界の到来等、社会経済が大きく変容しつつあります。新しい産業の到来も予想されつつ、格差社会の拡大という懸念もあります。社会変容の中で新しいことに取り組む企業や人々がより活躍できるよう、そして、その支えとなるようなリーガルサービスを提供しつつ、他方で、社会変容の中で苦しむ企業や人々をサポートするようなリーガルサービスも同時に提供して参ります。弊所は、本年も、時代の流れをアップデートしつつ、時代に流されず、時代に対峙する、そして、企業や人々に寄り添う、そんな法律家集団でありたいです。

代表弁護士 室谷 光一郎



# 令和8年1月施行 改正下請法 （通称「取適法」）のポイントと実務対応

令和7年5月に成立した改正法「製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律」（略称「中小受託取引適正化法」、通称「取適法」）が、本年（令和8年）1月1日より施行されました。本稿では、従来の「下請法」から名称も規制内容も大きく変貌したこの新法が、皆様の実務にどう影響するのか、3つの重要変更点に絞って解説します。なお、本稿では、取適法の定義に従い、発注者を「委託事業者」、受注者を「受託事業者」と表記します。

本改正の最大の背景には、近年の急激な労務費・原材料費・エネルギーコストの上昇があります。こうしたコスト増を価格転嫁できず受託事業者が不利益を被る状況を改善し、サプライチェーン全体での適正な取引を実現することが喫緊の課題とされていました。

## 【変化1】適用範囲の拡大（「資本金」から「従業員数」へ）

### ●「従業員数基準」の導入で広がる対象

- 従来の「資本金」基準に加え、新たに「従業員数基準」が導入されました。
- ・300人基準：従業員300人超の事業者が、300人以下の事業者（個人含む）に委託する場合
  - ・100人基準：従業員100人超の事業者が、100人以下の事業者（個人含む）に委託する場合
- これにより、資本金が大きく従来は対象外だった企業でも、相手方の従業員数が基準以下であれば法の規制対象となります。特に、自社が「委託事業者」として規制される側に回るケースが増えるため、改めて全取引先の属性（従業員数）確認が必須です。

### ●追加対象：「運送委託」と「型・治具」

- ・特定運送委託：荷主から物流事業者への運送委託も、明確に規制対象となりました。
- ・金型以外の型：「木型」「樹脂型」「治具」等の製造委託も新たに対象に含まれます。

## 【変化2】支払手段の厳格化（手形・手数料）

### ●紙の手形は「一律禁止」へ

資金繰り負担の象徴とされた紙の手形（約束手形）による支払いは、本改正により、対象取引において一律に禁止（支払遅延として違反認定）されました。原則禁止といった猶予のある規制ではなく、明確な法令違反となるため、直ちに現金振込等への完全移行が必須となります。

### ●「電子記録債権」等の手数料と「振込手数料」

電子記録債権（でんさい等）であっても、現金化が困難な条件設定は認められません。また、振込手数料についても、改正運用基準にて「委託事業者（支払側）が負担すべき」と明記されました。受託者負担の合意も理論上は可能ですが、公取委の監視が厳格化しており、民法原則（債務者負担）に従い、自社負担へ切り替えることが推奨されます。

## 【変化3】「協議」の義務化と価格決定プロセス

### ●「協議に応じない」こと自体が違反リスクに

労務費上昇等を理由とした協議申入れに対し、正当な理由なく応じないことや、協議を経ずに価格を据え置く行為は、直ちに「買ったたき」等の違反要件を満たす恐れがあります。結論だけでなく、協議の日時や内容を記録化するプロセス管理が重要です。

### ●無償保管（保管コスト）の是正

長期間発注がない金型・治具等の無償保管要請は、「不当な利益提供要請」（保管コストの押し付け）として明確に禁止される方向です。これもコスト負担協議の対象とし、保管料の支払いや廃棄に関する合意形成（契約書への明記）を早急に進める必要があります。



「守破離(しゅはり)」は、日本の茶道や武道といった芸道・芸術における師弟関係や修行の過程を示す言葉です。守:基本を忠実に守る→破:既存の型を破り、発展させる→離:独自のスタイルを確立するの三段階構成です。

弁護士の仕事は法律に基づき依頼者利益を最大化することですが、社会変容が著しい今日、法律も時代に対応しきれていないことがあります。法律に基づきながら社会に対応していくためにも、守破離を何度も反芻していくことが大事なのではないか、初歩から脱皮していくこと、初心に戻ることに、その両立をしっかりとしていくことの重要性を感じています。そして、今年は、守破離を反芻することをベースにして行動していこうと年頭に決意をした次第です。



30代に突入し、去年は、新しいことを始めたい、自分をアップデートしていきたい衝動に駆られて、習いごとをしたり旅行をしたり美容医療を受けてみたり色々な人に会ったりと、思いつくまに手を出し、日々の業務だけでなくお休みの日も外に出てバタバタとしていた1年でした。

そんな楽しくも忙しい中、毎晩寝床に入ると、新入り家族の猫が布団に入り込んで私の体に寄り添いお腹を温めてくれるのですが、その気の抜けた寝顔を見ていると、もう少しゆったり、私は私のままでいいかな、と最近は思うようになりました。

今年はゆったりと腰を据えて、勉強や読書など、内向きのインプットを増やし、気持ちも整えつつ業務に活かしていきたいと思っています。



テクノロジーの進化がビジネスの形を変えていく、ダイナミックな時代。流れに取り残されまいと焦るのではなく、内向きに閉じこもることなく、もっと広く世界へアンテナを張り巡らせたい。そうして本質を見極める目を養うことが、今なにより必要だと感じています。

新しい知識を吸収し続けることはもちろんですが、同時に私という人間の「らしさ」を磨き上げ、誰にも代えがたい価値へと昇華させていく。それこそが、今求められている姿勢であり、これからの時代の戦い方ではないでしょうか。

変化の刺激をポジティブに楽しみながら、創意工夫で新しい価値を生み出していく。確かな意思を持って前へ進み、実り多き一年にいたします。

## 事務局だより

お天気のいい休日は、もっぱらカフェ巡りを楽しんでいます。観光列車に乗って老舗ホテルのアフタヌーンティーに出かけることもあれば、地元の住宅街を神社に立ち寄ったり、雑貨屋さんをのぞいたりしながら歩き、見つけたカフェに入ることもあります。どちらもとても楽しいです。お母さんでも事務員さんでもない時間を一緒に過ごしてくれる友人たちに感謝です。

事務局國見  
スパイスカレー作りにハマっております!!基本3つのパウダースパイス(コリアンダー、ターメリック、クミン)に玉ねぎやトマトで作れます。そこに油で炒めてスパイスの香りを楽しめるホールスパイスや辛味を調整するチリペッパーでアレンジ出来ます。何よりたまねぎを黙々と炒める作業は無心になれる楽しい工程のひとつです。  
事務局中村